



一般質問

国際交流事業の一層の拡充を図る

区長答弁

国際交流事業の拡充を

自由民主党

今定例会では、九月十七日と十九日の二日間、四会派から五名の議員が一般質問を行いました。その中で、各議員は、国際交流、効率的な行政運営、円高対策、高齢者福祉対策など、区政の重要な課題について、さまざまな角度から区長、教育長の見解を求めました。主な内容は次のとおりです。

問 本区では、教職員の海外教育事情視察派遣をはじめ、昨年より全国初の試みとして実施されている中学生海外短期留学制度、又、本年度より実施の区内産業人国際交流助成と、他区と比べて多くの事業を実施しているが、これらはいずれも新聞報道に見られるように、すばらしい成果をあげている。

答 国際交流は特筆される事業である。今後拡充すべきであると思いがいかか。

又、将来、海外との姉妹都市の縁結びも考えられているが、スタートは行政主導であっても、その後は住民サイドに活動の中心を移すことが必要である。

本区としての国際姉妹都市提携及びその選定基準などについて区長の見解を伺いたい。

答 本区の国際交流事業については、個別の目的に応じた個別的な交流として、お話しのような事業を実施している。

基本的には、これらの事業は、今後、財源や効果等を十分に吟味しながら、一層の拡充を図っていきたく考えている。

なお、将来における国際都市との交流については、特定の都市と姉妹提携を行った場合、当初は、いろいろな親善交流や文化交流などが活発に行われても、



周辺駅町糸錦

高騰に歯止めがかけられるのか、又、条例のねらいと、その効果について区長はどう考えるか。

答 土地価格は、全国的に見れば比較的安定した推移をしていると言われている中で、都心部の地価については、公示価格でも対前年比五十パーセント以上実勢価格は一年間で二倍とか、五年で七倍と言うように狂乱的な動きを示している。

国際社会の今日、この問題は重要かつ大きな問題であり、今後十分に検討していきたい。

土地価格は、全国的に見れば比較的安定した推移をしていると言われている中で、都心部の地価については、公示価格でも対前年比五十パーセント以上実勢価格は一年間で二倍とか、五年で七倍と言うように狂乱的な動きを示している。

新聞報道によれば、東京都は、土地価格を抑制するための条例を制定すべく検討しているとのことであるが、この条例で地価

高騰に歯止めがかけられるのか、又、条例のねらいと、その効果について区長はどう考えるか。

さらに、この条例で規制する指定土地は、都心の五区を対象とするとのことであるが、五区に限らず本区も指定地域となつて歯止めをかけるべきだと考えるがどうか。

しかし、条例では、都市計画法第七条第一項の市街化区域において、地価の上昇が著しいと認められる区域、又は、土地の投機的な取引が行われている区域を規則で定めるとしている。

問 本区では、国や都、他の自治体に先がけて、効率的な行政運営をめざして努力されてきたことについて高く評価する。こうした中で、本年五月にオープンした「さくら橋コミュニティセンター」は、いわゆる公設置民営方式として、社会福祉法人・雲柱社に管理運営を委託した。

その後、九月三日に、厚生文教委員会が当センターを視察した際、館内の至るところで、実

に生き生きと、子供達が遊びまわる姿が見られ大変感激した。大型施設が目白押し現在の、区の行政運営の面から考えたとき、民営方式が最良にして最善の選択であると思う。

既存の施設を含めた民営方式の拡充について、その基本的な認識及び今後の具体的な取り組み方など区長の考えを伺いたい。

答 行政の簡素化、効率化は、行政を行うものの責務であり、又、時代の変化に対応した新しい行政需要に

法第七条第一項の市街化区域において、地価の上昇が著しいと認められる区域、又は、土地の投機的な取引が行われている区域を規則で定めるとしている。

問 昨年十一月に策定された墨田区行政改革大綱の中では、学校給食を民間委託を行うという方向性が明示されている。

答 学校給食の問題については、今後の学校給食のあり方について、昨年来より庁内において種々検討を進めてきた。

問 本区では、国や都、他の自治体に先がけて、効率的な行政運営をめざして努力されてきたことについて高く評価する。こうした中で、本年五月にオープンした「さくら橋コミュニティセンター」は、いわゆる公設置民営方式として、社会福祉法人・雲柱社に管理運営を委託した。

その後、九月三日に、厚生文教委員会が当センターを視察した際、館内の至るところで、実に生き生きと、子供達が遊びまわる姿が見られ大変感激した。大型施設が目白押し現在の、区の行政運営の面から考えたとき、民営方式が最良にして最善の選択であると思う。

既存の施設を含めた民営方式の拡充について、その基本的な認識及び今後の具体的な取り組み方など区長の考えを伺いたい。

答 行政の簡素化、効率化は、行政を行うものの責務であり、又、時代の変化に対応した新しい行政需要に

法第七条第一項の市街化区域において、地価の上昇が著しいと認められる区域、又は、土地の投機的な取引が行われている区域を規則で定めるとしている。

こうしたことから、周囲の状況は着々と民間委託に向けて準備が進められている。

問 本区では、国や都、他の自治体に先がけて、効率的な行政運営をめざして努力されてきたことについて高く評価する。こうした中で、本年五月にオープンした「さくら橋コミュニティセンター」は、いわゆる公設置民営方式として、社会福祉法人・雲柱社に管理運営を委託した。

その後、九月三日に、厚生文教委員会が当センターを視察した際、館内の至るところで、実に生き生きと、子供達が遊びまわる姿が見られ大変感激した。大型施設が目白押し現在の、区の行政運営の面から考えたとき、民営方式が最良にして最善の選択であると思う。

既存の施設を含めた民営方式の拡充について、その基本的な認識及び今後の具体的な取り組み方など区長の考えを伺いたい。

答 行政の簡素化、効率化は、行政を行うものの責務であり、又、時代の変化に対応した新しい行政需要に

法第七条第一項の市街化区域において、地価の上昇が著しいと認められる区域、又は、土地の投機的な取引が行われている区域を規則で定めるとしている。

こうしたことから、周囲の状況は着々と民間委託に向けて準備が進められている。



小学校内の区

問 地域コミュニティの育成にはその核となる集会所が必要であるが、その数はまだまだ少なく不十分である。

答 学校開放は、区民の生涯学習の場を提供するためにも極めて重要な役割を担っている。

本区は、校庭、体育館、集会所、プール等を積極的に区民に開放している。しかし、学校施設は今後さらに利用が増大し、利用内容の多様化も考えられる。

そこで今後とも、地域の住民のニーズをふまえ、空き教室についても学校と地域との両面の要請を満たし得るような施設整備を図り、その上で利用しやすい運営制度を創意工夫し、新しい時代の要請に応えるよう努力していきたく。

こうしたことから、周囲の状況は着々と民間委託に向けて準備が進められている。

こうしたことから、周囲の状況は着々と民間委託に向けて準備が進められている。

公共施設の効率的な管理運営を

自由民主党



さくら橋コミュニティセンター

痴ほう性老人対策を推進せよ

公明党

問 区は、国を上まわる人口の高齢化を背景に、昨年、ひとり暮らし老人、ねたきり老人実態調査を実施した。この調査でも痴ほう性老人の状況は深刻である。又、九月十五日の新聞報道は、痴ほう性老人の介護者は、六四パーセントが心身疲労の状態にあるバーンアウト(燃えつき)群か、その兆候群であると伝えている。全国で約五十五万人と推計される痴ほう性老人に対し、その介護者も含め、総合的な対策を確立する必要がある。

答 痴ほう性老人の家庭における介護が非常に大変なことは十分認識している。現在、痴ほう性老人専門の診断・相談体制は確立していない。本区は、保健所での診断・相談、高齢者福祉課での介護相談、家庭奉仕員等派遣事業などを行っている。

又、受け入れ施設として、小平市に「やすらぎの園」があるが、各区から一名ずつしか入園できない状況である。

しかし、現在の特養老人ホームには既に二割から五割以上の痴ほう性老人が入園している現状であるので、今後とも特養老人ホームに入園資格のある方に

ついては、その受け入れをより積極的に働きかけていきたいと考えている。



# 常任委員会の動き

## 区内視察・主な審査内容

区議会では、定例会や臨時会開会中以外にも、各種会議を開いたり、現地視察を行ったりしています。これは会期中に審査又は調査を終了できなかった案件について、「閉会中の継続審査、調査」の議決に基づいて行っているものです。この継続調査として実施された各常任委員会の区内視察及び第三回定例会中に行なわれた主な審査内容は次のとおりです。

### 総務

#### 区内視察 (八月二十七日)

区民の福祉増進及び同和対策事業を推進する目的で、昭和四十九年九月に開館した「社会福祉会館」の管理運営状況について調査しました。

委員会では、議案二件、請願陳情八件の審査を行いました。



社会福祉会館

付託議案中「一般会計補正予算(第三号)」は、新庁舎建設用地として、吾妻橋アサヒビル工場跡地一万平方米の買収費用等六十八億四千万円が計上されており、原案どおり異議なく可決することとしました。

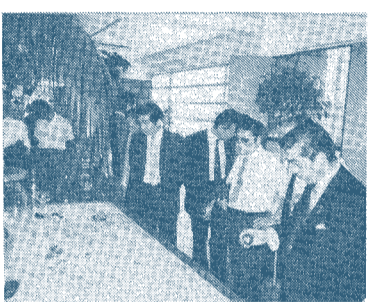
次に、「少額貯蓄非課税制度の現行維持を求める陳情」は、全会一致で採択することとし、「墨田区議会議員定数の削減」を求める陳情一件と同削減反対の結果いずれも閉会中の継続審査とすることとしました。

又、「墨田区の不公正な同和行政に関する陳情」及び前定例会から継続して審査中の「大型間接税導入反対、大幅減税を求める請願」も同じく、閉会中の継続審査とすることとしました。

### 区民衛生

#### 区内視察 (九月二日)

保健所などの管理運営状況及び地場産業の振興と零細企業対策等について調査するため、本所保健所、すみだ中小企業センター、京島会館、八広四丁目出張所、瀧波硝子博物館等を視察しました。視察した博物館は、



瀧波ガラス博物館

「小さな博物館」運動により設置されたものの一つです。主な審査内容(九月二十五日) 今定例会では、本委員会に付託された議案はなく、陳情四件を審査しました。

その中で、「東京都の家内労働者等が安心して家業に専念できること、又、区内の中小企業の活性化及び地場産業の発展に」とつても有意義であるとして異議なく採択することとしました。

又、「区立長寿庭園改修計画に伴う既存施設の存続及び改築に関する陳情」は、全会一致で採択することとし、さらに、「老人保健制度等の改正に関する陳情」は閉会中の継続審査に、「地代家賃統制令失効に関する陳情」中第一項は、既に願意は満たされていることから不採択とすることと決定しました。

### 建設

#### 区内視察 (八月二十八日)

区内の道路、河川、橋梁、公園等の整備状況について調査するため、塩原橋仮排水機場建設現場、神明橋改築工事現場、大横川河道整備工事現場、みわざ

ラス張りのスタジオ、百坪余りの鉄筋コンクリート造りの現像室なども設けられ、当時、最もモダンな場所として東京名所の一つにも数えられていました。世に送った作品も、忍術、剣



塩原橋仮排水機場建設現場

と公園、都・吾妻第二ポンプ場ほか数か所を視察しました。

主な審査内容(九月二十四日) 委員会では、「墨田区立公園条例の一部を改正する条例」ほか三件の議案と、「旧東武十間橋駅復活に関する請願」一件を審査しました。この請願の審査では、京島まちづくり事業の推進、中小企業センターの利用者増加、日常交通の利便性の向上、区の活性化の観点から活発な議論がなされ、異議なく採択することと決定しました。

又、議案四件についても、原案どおり異議なく決定することとしました。

このほか、理事者から、不燃化促進実態調査の概要、墨田区道の愛称名、高齢者就業機会開発事業、業平橋雨水渠工事について報告がありました。

劇映画、さらには当時は珍しいラブロマンスと全国のファンに親しまれ、阪東妻三郎、大河内伝次郎、五月信子など数々の名優も生み出しました。

しかし、大正から昭和の始めにかけての大映画会社の創設、数多くの独立プロができるに従って、高松プロは逆境に陥り、戦災による撮影所の焼失で映画界から忘れられてしまいました。

今、京島では、住民と区が一体となって、地域の人々の生活を確保しながら、下町の良さを生かした建物や道路などを整備していく「まちづくり」が進められています。

### 厚生文教

#### 区内視察 (九月三日)

教育施設及び社会福祉施設の管理運営状況について調査するため、二葉小学校、第三寺島小学校、小梅小学校、曳舟中学校で、それぞれ特色ある施設を、又、厚生会館、さくら橋コミュニティセンター、並びに図書検索にパソコンを導入したあずま図書館等を視察しました。

主な審査内容(九月二十二日) 委員会では、「墨田区児童育成手当条例の一部を改正する条例」ほか二件の議案と、「地代家賃統制令失効に関する陳情」中第二項の陳情一件を審査しました。

付託された議案は、いずれも原案どおり異議なく可決することと決定し、又、陳情は起立表決の結果、不採択とすることと決定しました。

このほか理事者から、地下一階、地上五階建て、福祉、保健衛生両部門にわたる各機能を備えた総合福祉保健センター(仮称)の新築工事計画案ほか二件について報告がありました。

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

### 23特別区を「市」にするために

#### 「特別区制度改革推進共同大会」が開かれます

とき十一月五日・ところ両国技館

特別区は、昭和二十七年の地方自治法の改正により、大都市行政の一体化を確保するという理由から、それまでの基礎的自治体の地位を失い、都の内部団体に改められました。その後区議会には、特別委員会を設置し、特別区の自治権拡充に向けて積極的な取り組みを行い、昭和五十年の改正では、区長公選制が復活するなど、原則として、「市」並の自治体となりました。しかしながら特別区は、現行制度において自治権や財政権にさまざまな制約を受けており、

今回の共同大会は、本年二月に都と特別区の間で、都区制度の今後の方向について合意され、新しい時代にふさわしい東京の自治制度を築くため、関係者が一堂に会し区政の今後の方向と東京にふさわしい自治のしくみを考えるものです。区議会は、行政と区民の皆さんと一体となって、特別区制度の改革に向けてさらに運動を進めてまいります。

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

幹事長 加藤 耕造  
墨田区議会自由民主党(十三名)  
湯本 令二 山崎 政吾

### あゆみ

紅葉の便りが各地から寄せられている今日この頃、区議会は決算特別委員会が開かれ、連日、活発な議論が行われています。今年の定例会も十一月を残すのみとなりました。秋の一日、ぜひ傍聴にお出かけください。区議会事務局 調査係 ☎626-1325 内線247

## 隅田川のほとり

38

### 橋銀座通り

京島三丁目のメインストリートは「橋銀座通り」。明治通りから、たから通りまでの延長四百七十七メートル、幅四・七メートルの道の両側には四百四十軒もの店が並び、生鮮食料品から衣料品、日用雑貨品にいたるまでありとあらゆる品揃え、値段の安さが商店街の自慢です。

夕方、買い物客でにぎわう時間帯は車は通行止めになり、一日の出入が一万人を越える「橋銀座通り」という名の由来と

なっていたのが、映画館「橋館」でした。昭和の始め頃から多くの映画ファンを楽しませていた「橋館」も、昭和三十八年にはスーパーマーケットに代わってしまいました。この橋銀座通り界隈は、かつては知る人ぞ知る日本映画草分けの地でした。商店街のほずれにある原公園の裏手にあったのが、日本映画界最初の独立プロダクションとして映画界発展の一役を助けた高松プロダクションでした。

高松プロは、大正の中頃、故高松豊次郎が全財産と生涯をかけて創設したもので、約二千坪の撮影所の敷地内には、洋風ガ

高松プロは、大正の中頃、故高松豊次郎が全財産と生涯をかけて創設したもので、約二千坪の撮影所の敷地内には、洋風ガ

高松プロは、大正の中頃、故高松豊次郎が全財産と生涯をかけて創設したもので、約二千坪の撮影所の敷地内には、洋風ガ

高松プロは、大正の中頃、故高松豊次郎が全財産と生涯をかけて創設したもので、約二千坪の撮影所の敷地内には、洋風ガ

高松プロは、大正の中頃、故高松豊次郎が全財産と生涯をかけて創設したもので、約二千坪の撮影所の敷地内には、洋風ガ

### 会派構成・役員が変わりました

区議会の会派の一部に変更があり、役員と構成が変わりました。なお、木内清議員、乙津一行議員、中村光雄議員は、七月二十八日付で墨田区議会自民党に入会しました。

区議会の会派の一部に変更があり、役員と構成が変わりました。なお、木内清議員、乙津一行議員、中村光雄議員は、七月二十八日付で墨田区議会自民党に入会しました。

### 特別委員会委員の一部変更

六つの特別委員会のうち、次の三つの特別委員会で一部の委員が辞任し、新たに後任委員が選任されました。新しい構成は次のとおりです。

- ◎委員長 ○副委員長
- 都市開発対策特別委員会 (十名)
- ◎早川 幸一 ○槐 勲
- 坂岸 榮治 中村 光雄
- 西 恭三郎 田中 左内
- 村瀬 政幸 柴田 昌男

区議会の会派の一部に変更があり、役員と構成が変わりました。なお、木内清議員、乙津一行議員、中村光雄議員は、七月二十八日付で墨田区議会自民党に入会しました。